

平成26年10月3日
独立行政法人理化学研究所
横浜事業所
契約担当役
研究支援部長 岩田 伸一

入札公告

下記のとおり一般競争入札に付します。

記

1. 競争に付する事項

- (1) 件名 ゲノムネットワーク解析支援施設が行う遺伝子解析のサンプル調製、シーケンス作業および技術開発業務等に関する業務の労働者派遣 (26-横-038)
- (2) 仕様 別に交付する仕様書のとおり
- (3) 履行期間 自 平成26年11月1日 至 平成27年3月31日
- (4) 履行場所 〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1丁目7番22号
独立行政法人理化学研究所
ライフサイエンス技術基盤研究センター 機能性ゲノム解析部門
ゲノムネットワーク解析支援施設

2. 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 独立行政法人理化学研究所契約事務取扱細則第5条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国の競争参加資格(全省庁統一資格)又は独立行政法人理化学研究所競争契約参加資格のいずれかにおいて、平成26年度に「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされている者であること。
- (3) 「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」(昭和60年法律第88号)に定める一般派遣元事業主又は特定派遣元事業主であること。
- (4) 本入札公告から開札の時までの期間に独立行政法人理化学研究所の物品購入等契約に係る取引停止等の取扱要領に基づく取引停止を受けていないこと。
- (5) 仕様書に規定する条件を全て満たすサービスを提供できること。

3. 提出書類の締切日時及び受付場所

- (1) 日時 平成26年10月20日 15時00分
- (2) 場所 神奈川県横浜市鶴見区末広町1丁目7-22
独立行政法人理化学研究所 横浜事業所 研究支援部 契約課
[担当: 篠]

4. 入札保証金及び契約保証金 免除

5. 入札の無効

本公告に示した入札参加に必要な資格のない者のした入札及び入札の条件に違反した入札は無効とする。

6. 開札日

平成26年10月28日

7. 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内の金額を提示した競争参加者であって、別紙仕様書で規定する内容に適合し、採用し得ると判断した資料を提出した競争参加者の中から、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者と定める。
- (2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数が生じた場合は、切り捨てた金額とする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税にかかる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

8. 入札説明書

詳細は入札説明書による。

9. 入札説明書等の交付

- (1) 交付期間 本公告の日から平成26年10月20日 15時00分まで
- (2) 交付方法 理化学研究所ホームページ(調達情報)よりダウンロード

10. 仕様書に対する質問受付

- (1) 提出期限 平成26年10月10日 15時00分
- (2) 提出場所 3. (2)に同じ

11. 入札説明会又は現場説明会

なし。

12. 派遣労働者が従事する業務の内容

独立行政法人理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター 機能性ゲノム解析部門 ゲノムネットワーク解析支援施設が行う遺伝子解析のサンプル調製、シーケンス作業および技術開発業務等に関する以下の業務を行う。

- ・ サンプル調製（ライブラリー作製を含む）およびこれら技術に関する研究開発
- ・ 次世代シーケンサを用いた遺伝子配列解析作業および解析技術の開発および改善
- ・ 必要が生じた際には、前任者からの引継ぎ、後任者への引継ぎ（マニュアルの作成を含む）を行うこと
- ・ その他関連事項の支援を行うこと

13. 派遣労働者の要件

業務開始日時点で以下のすべての要件を満たすこと。

- ・ 以下の各項目について公的機関等での実務経験（学生時代の経験を除く）が2年以上であること。
 - 生化学実験または遺伝子実験・解析を行った経験
 - DNAまたはRNAの取り扱い経験
 - PCR、制限酵素消化、ライゲーション反応、電気泳動の経験
- ・ ピペットマン操作に慣れていること（マルチピペットによる操作ができること）。
- ・ 試薬が適切に扱えること（コンタミなどに注意が払えること）。
- ・ Excel, Word, PowerPointが使用できること（データまとめ、資料作成）。
- ・ プロトコルの作成（書類作成）ができること。
- ・ ファイリング（資料管理）ができること。
- ・ 適切なデータ管理ができること。
- ・ 英語の読み書きに抵抗がないこと（実験プロトコルは主に英文。メールは主に英文）。
- ・ 所属長等とディスカッションを行いつつ、自身で実験計画が立てられること。
- ・ 疑問点は確認し、納得の上で実行に移せること（コミュニケーションがとれること）。
- ・ 実験ノートを毎日、的確に記載出来ること。
- ・ 問題が起こったときに、すぐ報告できること（自己判断で進めない）。
- ・ 検討実験を行い、結果をまとめ、自分の考察も交えて報告をすることができること。
- ・ ルーチンの実験業務も根気良くできること。
- ・ 業務改善の活動ができること。
- ・ 研究室のルールが守れること（廃棄物、整理整頓、試薬保管・業務関連納品物管理など）。
- ・ 業務上の必要に応じて外勤や出張（国内）に対応できること。
- ・ 時間外・休日勤務に対応できること。
- ・ 積極性、協調性、柔軟性があり、臨機応変に対応できること。
- ・ 円滑なコミュニケーション能力があり、指揮命令者等と業務上必要な連絡を円滑にとれること。
- ・ 本業務を遂行する上で、健康状態に問題のないこと。
- ・ 他のスタッフと協調して業務を実施できること。
- ・ 独立行政法人理化学研究所を離職後1年以内の者でないこと（60歳以上の定年退職者を除く）。

14. その他

- (1) 契約に係る情報の公表：当研究所と一定の関係を有する者と契約する場合には、当研究所からの契約者への再就職状況等について公表を行うものとする。詳細については、以下を参照のこと。

URL : <http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/info/detail/id/000004431>

- (2) 入札公示、入札説明書、仕様書その他入札に係る書類に記載されている派遣労働者の就業

部署、所属や指揮命令者の氏名等は、組織改正や異動等により変更の可能性がある。

以上